未経験OK ｜ 製薬・治験キャリア

治験の仕事の種類と年収
未経験から目指せる職種は？

治験の仕事とは、新薬を承認まで運ぶ臨床試験を支える専門職の総称です。



種類が多すぎて、
何から見ればいいか分からなくて…！

大丈夫よ。全体像から、ひとつずつ整理しましょう。



治験を支える主な職種

1 **治験コーディネーター（CRC）**
医療機関で被験者対応・調整

2 **臨床開発モニター（CRA）**
複数施設を訪問しモニタリング

3 **薬事（RA）**
承認申請・規制当局対応

4 **メディカルライター（MW）**
申請資料・治験文書の作成

5 **ファーマコビジランス（PV）**
安全性情報の収集・評価

6 **データマネジメント（DM）**
治験データの収集・管理

7 **生物統計**
治験データの統計解析



入口がこんなに幅広いんですね…！

CROとSMO、どっちがどっち？

CRO

製薬企業側を支援。CRA（臨床開発モニター）が所属

SMO

医療機関側を支援。CRC（治験コーディネーター）が所属

見分け方

誰の側を支えるかで所属も働き方も変わる

CRAならCRO、CRCならSMO、と押さえておけば迷わないわ。



医療系・理系なら未経験でも入口がある

CRC

看護師・薬剤師・臨床検査技師からの転身が多い

CRA

薬学・生命科学系の知識が土台として活きる

公認CRC

導入教育研修の修了と2年以上の実務経験が認定要件

医療系の資格は、この仕事でちゃんと武器になるのよ。



向いている人・慎重に考えたい人

向いている人

- 地道な作業を正確に積み重ねられる
- 細部への注意と誠実さがある
- 立場の異なる関係者の間に立てる
- コミュニケーションを大切にできる

VS

慎重に考えるべき人

- 期限や品質への重い責任が負担
- 記録の正確さを厳しく問われるのが苦手
- 出張・移動の多い働き方が難しい（CRA）

判断の軸

やりがいと負荷の両面を見て、無理なく続けられる職種を選ぶ

まとめ｜治験の仕事は職種選びから始まる

- 「治験の仕事」は被験者の治験バイトとは別物
- CRCは医療機関側、CRAは製薬・CRO側という役割の違い
- 医療系・理系の経歴があれば未経験からも目指せる

まずはCRCとCRA、どちらの働き方が自分に合いそうか、
役割の違いを手がかりに情報を集めてみましょう。

